

『多良山系自然観察会』

数理探究科の1年生34名は、10月29日（木）に本校職員の碓井利明教諭の指導のもと、多良山系の植生の自然観察会を行いました。

今回の観察会の目的は、多良山系の照葉樹林を構成する樹木や森林の階層構造を観察して知識を深めることと、希少な植物を観察し、自然保護の意識を醸成するとともに、大村の自然体験を通じて郷土愛を育むことにあります。

天候にも恵まれ、生徒たちは黒木から目的地である金泉寺までの道のりの中で、気になった植物を実際に手にとって観察したり、植物の名前やその由来を教えてもらったりして、自分自身の見識を深めていました。金泉寺に到着したときには、達成感を感じているようでした。

今回の観察会での経験を通して、生徒たちの自然に対する視点も変わり、郷土を大切に思う心も育まれたのではないのでしょうか。

